

企画：京都府港湾局

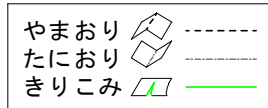
デザイン：Shinta Odani

Ver. : 1.0 2024/4

<準備するもの>

カッターナイフまたはハサミ、接着剤、定規、先の尖ったもの(インク切れのペンなど)

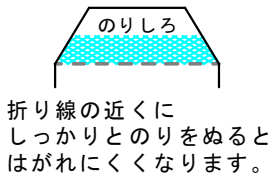
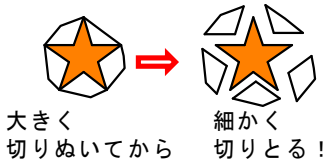
<作り方のコツなど>



- ①折り目には定規と先のとがったもので折りスジを付けておくと、かんたんに折ることができます。
- ②接着剤(せっちゃくざい)は強力ですぐに乾く、木工用接着剤がおすすめです。
- ③細かいパーツもあるので、こどもはおとなの人といっしょに作りましょう。
- ④十分に気合いを入れてから始めましょう！

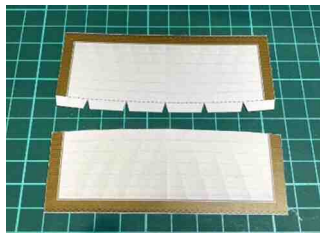
<きれいにつくるポイント>

- ①ハサミで切る場合、まず大きく周りを切り取り ②のりしろは折り線のちかくにしっかりと ③スティックのりはぬりやすいですが、乾くのにかかります。
- あとで細かく切り取るときれいに切れます。 のりを塗るとはがれにくいです 木工用接着剤はすぐに乾きますが、ぬるのが少し難しいです。

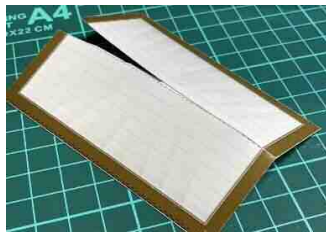


- ④のりをぬってパーツをはったら、しばらくの間、しっかりと指でおさえましょう。おさえる時間が短いと、はがれたり、ずれたりしてしまいます。

①屋根の組み立て



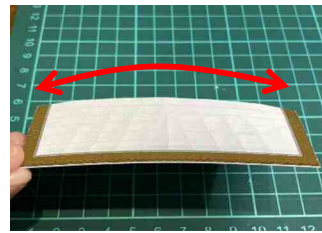
屋根を切り取り、折り線にしたがって折ります。



のりしろにのり付けて、2つをはり付けていきます。



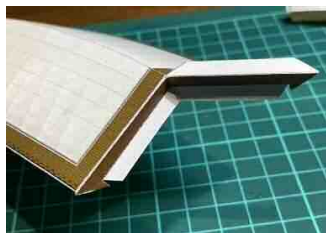
形を整えながらはりましょう。



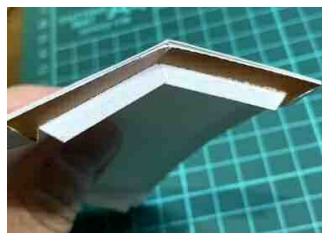
正面から見ると、ゆるくカーブしています。これがむくり屋根です。



屋根のうらがわを切り取ります。折り線にしたがって、折ります。



のり付けて、屋根の短い辺にはります。



横から見ると、逆V字になるように。

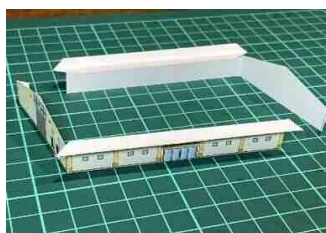


反対側も同じようにはります。うら面はこんな感じです。

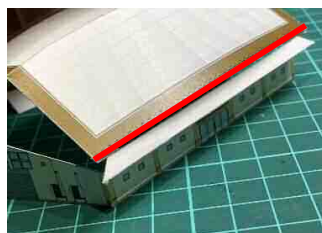
②壁の取り付け



建物の壁を切り取ります。



折り線にしたがっておりす。



屋根の長い辺からのりつけて、はっていきます。

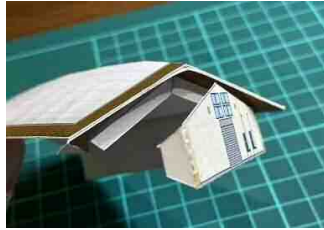


ずれないように、のりがかわくまでしっかりおさえましょう。

②壁の取り付け (続き)



屋根の角部分ののりしろにものりつけて、はり付けます。



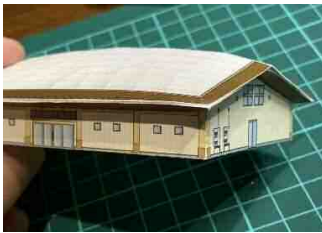
短い方の壁も、屋根ののりしろにはっていきます。



はった様子。

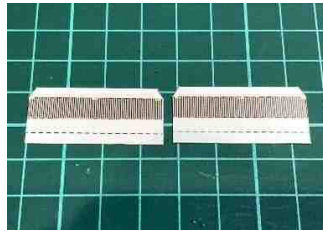


反対側も同じように屋根と壁をはり付けます。

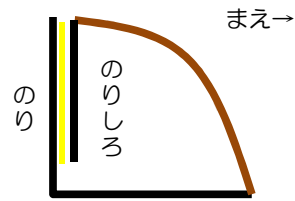


壁同士も貼り付けたら、本体は完成です。

③犬矢来 (いぬやらい) の取り付け



犬矢来を切り取ります。かなり小さなパーツなので、がんばってください。

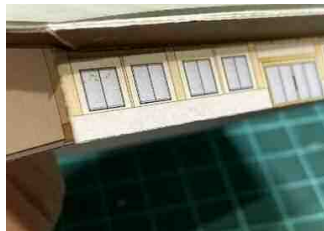


横から見た様子。折り線にしたがって折り、茶色の部分は丸みをつけます。のりつけてはります。

かなり細かい作業なので、細いペンなどに巻き付けると、丸みをつけやすいよ!



2つとも組み立てた様子。



建物の前面にのりつけて、取り付けます。



左右どちらにもはり付けます。



京都舞鶴港 うみとびら (北棟) 、完成です!!

作成ありがとうございます。おつかれさまでした(o_)o